

## 安全保障理事会議長声明

「アフリカにおける平和と安全」と名付けられた議題に関する安保理の審議に関連して、2009年10月26日に開催された、安全保障理事会の第6206回会合において、安全保障理事会議長は、安保理を代表して以下の声明を発した。

安全保障理事会は、国際連合と地域的機関とりわけアフリカ連合との間に、国際連合憲章および関連する地域的機関の憲章に従って、効果的な共働を発展させる重要性を強調した従前の関連する決議および声明を想起する。

安全保障理事会は、その国際の平和および安全の維持に関する憲章の下での主要な責任をくり返し表明し、また、平和と安全の維持に関連する事項について、地域的および準地域的機関との協力が、国際連合憲章第8章に一致し、集団安全保障を改善できることを想起する。

安全保障理事会は、アフリカ連合およびその準地域的機関の、安全保障理事会の決議および決定と一致した、アフリカ大陸における紛争の防止、仲介および解決のための継続した重要な活動および強化された平和維持の役割を歓迎する。

安全保障理事会は、国際連合の権限の下で平和維持に従事する際に、地域的機関の資金の予測可能性、持続性および柔軟性を拡大する必要性を確認する安保理決議1809(2008)を再確認する。

安全保障理事会は、地域的機関は、加盟国からの負担金および援助提供者からの支援を通してを含め、機関のために人的、財政的、後方支援およびその他の資源を確保する責任を持っていることを確認する。安全保障理事会は、アフリカ平和機関を含む特定された手順を通してアフリカの平和と安全構造に対して援助提供者から提供された支援を賞賛する。

安全保障理事会は、国際連合により権限を与えられてアフリカ連合が平和維持活動を実施する場合に効果的に支援を提供する実用的な方法について、アフリカ連合一国際連合パネルの報告書(A/63/666-S/2008/813)に含まれている勧告の詳細な評価、とりわけ財政的、並びにアフリカ連合一国際連合同チームの設立についてを含め、報告書を提出するよう事務総長に要請した安保理議長声明(S/PRST/2009/3)を想起する。安全保障理事会は、前述した報告書が、アフリカ連合が平和維持活動を実施する能力を強化する活動全体に向けて

重要な貢献であることに留意する。

安全保障理事会は、国際連合により権限を与えられたアフリカ連合の平和維持活動に対する支援についての事務総長報告書(A/64/359-S/2009/470)を賞賛を持って留意する。

安全保障理事会は、国際連合安全保障理事会とアフリカ連合平和安全保障委員会の間、および国際連合事務局とアフリカ連合委員会との間で、さらに効果的な戦略関係を設立することの重要性をくり返し表明する。安保理は、相互の利益に焦点を当てながら、この方向でさらなる共同の努力を奨励する。安全保障理事会は、相互の利益となる事項について、国際連合とアフリカ連合との間の、定期的な相互交流、調整および協議のさらなる強化を奨励する。安全保障理事会は、この観点での現在進行中の事務局と委員会の活動に留意する。

安全保障理事会は、他の国際協力機関との緊密な協議のうえでの、平和と安全、とりわけアフリカ連合待機部隊の実働化と大陸早期警報制度、に主に焦点を当てた、2006年のアフリカ連合のための国際連合—アフリカ連合 10 年能力構築計画の履行の促進の重要性を強調する。安全保障理事会は、アフリカの平和と安全構造を強化する現在進行中の活動を支持し、また、国際共同体、とりわけ援助提供者に対し、2005年の世界サミット成果文書における公約の実現を求める呼びかけをくり返し表明する。

安全保障理事会は、安全保障理事会により権限を与えられて平和維持活動を展開することで、アフリカ連合は、国際連合憲章第8章の規定に一致する形式で、国際の平和および安全の維持に貢献していることを確認する。

安全保障理事会は、安全保障理事会により権限を与えられたアフリカ連合の平和維持活動をまかなうための、事務総長の報告書の中で概略されている選択肢の評価に留意し、またすべての選択肢を検討の下におくという意向を表明する。

安全保障理事会は、平和維持活動を効果的に計画し、管理し、展開することを可能にするために、アフリカ連合がその制度的な能力を強化する必要性に留意する。この点に関し、安全保障理事会は、アフリカ連合に対し、2009年—2012年戦略計画の策定の文脈において、国際連合および他の国際協力機関との協議を得て、長期的、包括的な能力構築行程表を策定するよう求める。

安全保障理事会は、国際連合とアフリカ連合が、AMIS への軽および重支援パッケージ、AMISOM への後方支援パッケージ、同時に他の国際協力機関との緊密な協議の中での

UNAMID と国際連合 AMISOM 支援事務所(UNSOA)の下での協力から学んだ教訓を研究する必要を強調する。

安全保障理事会は、国際連合事務局とアフリカ連合委員会が、直近および長期的な戦略並びに活動上の問題を検討するために合同タスクフォースを設置するとの意向を歓迎する。

安全保障理事会は、事務総長に対し、2010年4月26日までに安保理に情報を更新し、また2010年10月26日に遅れることなく進展に関する報告書を提出するよう要請する。